



## 平成 24 年度 ICT ラボ主催 秋期研修セミナー

## 受講生募集

【対 象】 本学の全教職員(嘱託・臨時職員を含む)、研究生、大学院生

【受講料】 無 料

【募集人数】 各コース制限なし

【研修場所】 統合教育学習室 (ICT ラボ)あるいは看護学部第 1 校舎

## 【各コース概要】

[先進医療コース] ~糖尿病と糖尿病合併症の最新治療~

担当責任者:内潟 安子(内科学(第三) 主任教授)

全5回 木・金曜日コース 18:00~19:30(11/2、11/8、11/16、11/22、11/30)

[全人医療コース] ~医療・病院現場での英会話~

担当責任者:小島 多香子(医学教育学 助教)

全2回 水曜日コース 18:00~19:30(11/14、11/28)

[安全医療コース] ~医療事故の分析・予防と紛争化対策 入門コース part2~

担当責任者:上塚 芳郎(医療・病院管理学 教授)

全4回 火・土曜日コース 火曜日 18:00~20:30、土曜日 9:30~12:00(11/6、11/10、11/13、11/17)

【特設コース ~チームワークについて学ぶ1日コース~】 人事企画課との共催

12月11日(火) 9:00~17:00 総合外来センター5階大会議室(教育職を除く)

申込み方法 添付した Fax. 用紙または、E-mail にてお申し込みください

〆切期限:10月19日

問い合わせ先

医療人統合教育学習センター(1号館3階)

内線 31331 FAX. 03-5269-7375

E-mail: ecim.bm@twmu.ac.jp

担当 鹿野

統合教育学習室 (ICT ラボ)

旧心研研究部 2 階

看護学部 第1校舎



## 〔先進医療コース〕 ～糖尿病と糖尿病合併症の最新治療～

コース担当責任者：内潟 安子（内科学（第三） 主任教授）

〔コース全体の主旨・ねらい〕

糖尿病をとりまく領域の最新治療の現状を概説します。さらに今後の発展が予測される薬物治療や合併症に対する非侵襲的治療を解説するとともに、また行動変容に成果を出しているグループミーティングについても実践して学びます。

〔方 法〕

各回、それぞれの講師による講義、最終回は実践もあります。

〔対象者と募集人数〕

全教職員（嘱託、臨時職員を含む）、研究生、大学院生、医療練士が対象。募集に制限はありません。講義場所は、旧心研研究部 2 階にある統合教育学習室（ICT ラボ）で行う予定ですが、受講生が多い場合は、看護学部第 1 校舎での開催となります。

〔日時と内容〕

<b>1 回：11 月 2 日（金）</b>	担当講師：内潟 安子（糖尿病・代謝内科）
18：00－19：30	講義内容：糖尿病の薬物治療の大きな進歩
<b>2 回：11 月 8 日（木）</b>	担当講師：三浦 順之助（糖尿病・代謝内科）
18：00－19：30	講義内容：血糖自己測定（SMBG）と持続糖濃度測定（CGMS）
<b>3 回：11 月 16 日（金）</b>	担当講師：馬場園 哲也（糖尿病・代謝内科）
18：00－19：30	講義内容：糖尿病腎症治療における最近の話題
<b>4 回：11 月 22 日（木）</b>	担当講師：北野 滋彦（糖尿病眼科）
18：00－19：30	講義内容：糖尿病眼合併症治療における最近の話題
<b>5 回：11 月 30 日（金）</b>	担当講師：小林 浩子・塚原 佐知栄（糖尿病・代謝内科）
18：00－19：30	講義内容：行動変容に及ぼすグループミーティングを実践する

※講師に焦点を当てた講義風景を写真撮影します。予めご了承下さい。

〔全人医療コース〕 ～医療・病院現場での英会話～

コース担当責任者：小島 多香子（医学教育学 助教）

〔コース全体の主旨・ねらい〕

外国人患者に積極的に対応するため、必要な英単語・英語表現をシチュエーションごとにリアルな医療英語を身につけます。

〔方 法〕

講義・ロールプレイング（演習）を中心に進めます。

〔対象者と募集人数〕

事務職員・看護師を対象とします。2回連続での参加を基本とします。

\*講義場所は統合教育学習室（ICT ラボ）旧心研研究部 2 階を予定していますが、受講生が多い場合は、看護学部第 1 校舎を使用します。

〔日時と内容〕

1回:11月14日(水)	担当講師： 小島 多香子 （医学教育学）
18:00-19:30	講義内容：外来での英会話（診察前・診察後）、医療面接での英会話（主訴と現病歴、既往歴、家族歴）、症状
2回:11月28日(水)	担当講師： 小島 多香子 （医学教育学）
18:00-19:30	講義内容：身体診察の英語表現、検査に関する英語表現、介助で使う英語表現、家族への説明で使う英語表現

※講師に焦点を当てた講義風景を写真撮影します。予めご了承下さい。

## 〔安全医療コース〕～医療事故の分析・予防と紛争化対策 入門コース part 2～

コース担当責任者：上塚 芳郎（医療・病院管理学 教授）

〔コース全体の主旨・ねらい〕

医療安全の基礎理論を学習し、さらに、事故予防のスキルを身につけます。

医療提供の際の患者への説明の在り方と医療紛争との関係について理解を深めます。

〔方 法〕

各回とも前半は講義、後半は全員参加型の演習となります。

〔対象者と募集人数〕

職種を問わず全ての教職員と大学院生を対象といたします。基礎から進めて実践的な内容にも触れますので、本領域について何も知らないという方から臨床現場で活用したいという方まで、広く参加を歓迎します。4回連続での参加を基本に考えて下さい。募集人数に制限は設けません。

\*講義場所は統合教育学習室（ICT ラボ）旧心研研究部 2 階を予定していますが、受講生が多い場合は、看護学部第 1 校舎を使用します。

〔日時と内容〕

1 回：11 月 6 日(火)	担当講師： 中島 範宏 （医療・病院管理学）
18：00－20：30	医療現場で直面しやすい医療者－患者関係に関する諸問題について、法的・倫理的な解決法を学びます。春の同コースとは別の事例を扱います。
2 回：11 月 10 日(土)	担当講師： 奥津 康祐 （医療・病院管理学）
9：30－12：00	(人間間)ダブルチェックでのヒューマンエラー理論、失敗例を学び、悪いダブルチェックや危険ポイントを見分けます。
3 回：11 月 13 日(火)	担当講師： 中島 範宏 （医療・病院管理学）
18：00－20：30	先進医療を提供する上で留意すべき倫理的なポイントを学びます。患者との適切な関係の築き方について、具体的な事例を用いたグループワークを行います。春の同コースとは別の事例を扱います。
4 回：11 月 17 日(土)	担当講師： 奥津 康祐 （医療・病院管理学）
9：30－12：00	近年、医療界にも導入された報告・コミュニケーションスキルである SBAR(エスバー)について学び、実践・体験します。

※講師に焦点を当てた講義風景を写真撮影します。予めご了承下さい。

① FAX での受講申込用紙 (FAX 番号 : 03-5269-7375)

下記に必要事項を記入し、この用紙で FAX を送信して下さい。

**募集コース**

受講したいコースのチェックボックスに✓を入れて下さい。(複数可)

[先進医療コース] ~糖尿病と糖尿病合併症の最新治療~

全5回 木・金曜日コース 木曜日 18:00~19:30 (11/8、11/22)

金曜日 18:00~19:30 (11/2、11/16、11/30)

[全人医療コース] ~医療・病院現場での英会話~

全2回 水曜日コース 18:00~19:30 (11/14、11/28)

[安全医療コース] ~医療事故の分析・予防と紛争化対策 入門コース part2~

全4回 火・土曜日コース 火曜日 18:00~20:30 (11/6、11/13)

土曜日 9:30~12:00 (11/10、11/17)

[特設コース ~チームワークについて学ぶ1日コース~]人事企画課との共催

12月11日(火) 9:00~17:00 総合外来センター5階大会議室(教育職を除く)

施設名・所属名	職種	職位
(ふりがな) 氏 名	連絡先 : 内線番号、E-mail など	

② E-mail での受講申込 (E-mail アドレス : [ecim.bm@twmu.ac.jp](mailto:ecim.bm@twmu.ac.jp))

特に形式はありません。FAX での受講申込用紙を参照に必要事項を記入し、送信して下さい。

… ✂切期限 : 10月19日 …

**お問い合わせ**

〒162-8666 新宿区河田町8-1 医療人統合教育学習センター (1号館3階)

電話 : 03-3353-8112 内線 31331

Fax : 03-5269-7375 E-mail : [ecim.bm@twmu.ac.jp](mailto:ecim.bm@twmu.ac.jp)

担当 : 鹿野